

添付資料 1. 必要諸室一覧

【定義】	
室名	: 所要室の名称
部屋数（室）	: 最低限必要な部屋数（室）
面積（㎡）	: 単に面積が記入されている場合はおおよその面積を示し、「有効」の記載がある場合は有効面積を示す。面積を記入していない場合は、機能を満たす限りにおいて特に面積設定は行っていない
特に希望する仕上げ	: 特に希望する場合は記載
備考	: 上記以外に必要な条件

I. 保育園等複合施設棟

1. 保育園

(1) 保育部門

No.	室名	部屋数(室)	面積(㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部建具	電気錠	
1	保育室(0歳児)	1	有効 72 ㎡以上	F	防汚	吸音	木 A		・ほふくスペースを明確にする ・ベッド(800W×1250L) 12台の設置場所を考慮 ・流し台(大人用 900L、子供用 930L)各 1ヶ所設置。上部に吊戸棚(1830L×1000H)設置。 ・ホワイトボード(600×450)、ピクチャーレール(壁面すべて)設置
2	保育室(1歳児)	1	有効 52.5 ㎡以上	F	防汚	吸音	木 A		・流し台(大人用 900L、子供用 930L)各 1ヶ所設置。上部に吊戸棚(1500L×1000H)設置。 ・ホワイトボード(600×450)、ピクチャーレール(壁面すべて)設置 ・倉庫(1箇所)設置(コット、毛布等収納) ・1歳児室内または隣接してお尻洗い(シャワー)を設ける。
3	保育室(2歳児)	1	有効 36 ㎡以上	F	防汚	吸音	木 A		・流し台(大人用 900L、子供用 930L)各 2ヶ所設置、上部に吊戸棚(1500L×1000H)設置し、子どもを2グループに分けられるようにする ・ホワイトボード(600×450)、ピクチャーレール(壁面すべて)設置 ・倉庫(1箇所)設置(コット、毛布等収納)
4	保育室(3歳児)	1	有効 40 ㎡以上	F	防汚	吸音	木 A		・流し台(大人用 900L、子供用 930L)各を 1ヶ所設置。上部に吊戸棚(1500L×1000H)設置。 ・ホワイトボード(600×450)、ピクチャーレール(壁面すべて)設置 ・倉庫(2箇所)設置(コット、遊具等収納)
5	保育室(4歳児)	1	有効 40 ㎡以上	F	防汚	吸音	木 A		・流し台(大人用 900L、子供用 930L)各 1ヶ所設置。上部に吊戸棚(1500L×1000H)設置。 ・ホワイトボード(600×450)、ピクチャーレール(壁面すべて)設置 ・倉庫(2ヶ所)設置(コット、遊具等収納)
6	保育室(5歳児)	1	有効 41 ㎡以上	F	防汚	吸音	木 A		・流し台(大人用 900L、子供用 930L)各 1ヶ所設置。上部に吊戸棚(1500L×1000H)設置。 ・ホワイトボード(600×450)、ピクチャーレール(壁面すべて)設置 ・倉庫(2ヶ所)設置(コット、遊具等収納)
7	遊戯室	1	120 ㎡程度	F	防汚	吸音	木 A		・ピアノ設置に配慮した床とする。 ・OHP スクリーン用ボックス及びスクリーン設置 ・移動間仕切り 1ヶ所設置

No	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
8	沐浴室	1	8 ㎡程度	長	防汚		木 A		・保育室(0歳児)用 ・大人用トイレ1ヵ所設置 ・消毒保管庫設置スペース確保
9	調乳室	1	6 ㎡程度	長	防汚		木 A		・保育室(0歳児)用 ・冷蔵庫設置スペース確保 ・ホワイトボード設置(900W×500H)
10	受入コーナー	1		F	防汚		木 A		・保育室(0歳児)用 ・受入コーナー・保育室の両側から荷物を出し入れできるロッカー設置(4×3 個) ・洗面化粧台設置 ・おむつ交換台設置用スペース確保(500×900)
11	脱衣室(園児用)	1		長	防汚		木 A		・洗面化粧台設置
12	シャワー室(園児用)	1							・シャワー(ヘッド3 個、カラン3 個、フックは上下2ヶ所FL+1400,1200)
13	トイレ	3		長	防汚		木 A		・手洗い・流し設置 ・大人用便器は、各トイレ室に1ヶ所以上設置

(2) 管理部門

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
14	事務室 (医務コーナー含む)	1	30 ㎡程度	OA					・医務コーナーには子ども用収納式ベッド、書庫(520W×380D×880H)、薬品棚(940W×380D×1590H)、整理用戸棚(900W×380D×1800H、冷蔵庫(440W×470D×970H)を置くスペースを確保 ・机3台、ミーティングテーブル(4 人掛け)、FAX、コピー複合機、ファイリングキャビネット(320W×620D×1350H)6 台の設置スペースの確保 ・受付カウンター、ミニキッチン、医務コーナー用カーテンレール設置
15	女子職員更衣室	1							・正職員26名、非常勤4名。コートが掛けられる既製ロッカーの設置スペース確保。 ・洗面化粧台設置
16	男子職員更衣室	1							・正職員2名、非常勤2 名。コートが掛けられる既製ロッカーの設置スペース確保。 ・洗面化粧台設置
17	職員休憩室	1		畳					・和室仕様とする。
18	ワーキングルーム	1		長	防汚				
19	洗濯・作業室	1		長	防汚				・洗濯機×2 台、乾燥機×2台設置 ・上記以外は用務スペースとする ・ホワイトボード(600×450)設置

(3) 調理部門

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
20	調理室	1	35 ㎡程度	乾式	不燃 防汚	不燃 防汚			・配膳用ワゴン 6 台(750W×500D×975H) 置場の確保 ・内部ドアに網戸設置 ・ホワイトボード(600×450)設置 ・吊戸棚を確保可能なだけ設置
21	前室	1	10 ㎡程度	乾式					
22	食品庫	1		乾式					・造作収納棚設置
23	調理職員休憩更衣室	1		畳					・洗面化粧台設置
24	調理職員トイレ	1							

(4) 共用部

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
25	玄関	1							・園児が急に道路に飛び出せないよう可動式の柵(1200H程度)を設ける ・靴を履きやすくするため、10～15cmの框を設置 ・玄関扉は自動ドアにせず、電気錠式ナンバーロック式キーを設置 ・外部に園名看板設置 ・下足棚(全て大人用。270W×300H×380D、スリッパ棚各1段付、150 人分)設置 ・傘立(60 本) 置場の確保
26	ホール	1		F	防汚				・ホワイトボード(1100×800)、ピクチャーレール設置 ・保護者と職員、保護者同士がコミュニケーションをとりやすい工夫をする ・明るく開放的な雰囲気を演出する
27	廊下	1		F	防汚				・カーテンボックス、ピクチャーレール(壁面すべて)設置 ・園児用コート掛け設置(人数分・保育室前)
28	保育園専用 EV	1							・車椅子仕様。11人乗り以上。
29	保育園専用階段	1		長	防汚				・滑り止め設置。手すりは子供用として2段 ・階段は蹴上がり 155 mm以下、奥行き 280 mm以上
30	倉庫	2							・階ごとに可能な限り確保する。
31	トイレ	1		長	防汚				ハートビル条例対応 車椅子仕様

【凡例：特に希望する仕上げ】

F：フローリング厚12mm（下部にクッション材別途3mm以上）、ささくれにくいもの、無塗装品にポリウレタンクリア
3回塗以上

OA：OAフロア

長：長尺シート貼（防水はしない、タイルは張らない、という意図）

乾式：通常は水洗いしない床仕様

防汚：子供が汚しても拭き取りやすい仕様

木A：木質系引戸、指挟み防止、額内は強化ガラス、鍵は子供の手の届かない位置（H＝1200以上、両側サムターン）

【共通事項】

- ・ 外部建具はすべて複層ガラス、飛散防止フィルム貼りとする。
- ・ 園児の利用する場所の出隅コーナー部にはすべて衝突時の怪我防止用にコーナーガードを設けること。
- ・ 外部掃き出しサッシの障子の出隅にもコーナーガードを設けること。
- ・ 外部にベビーカー置場（20台程度）を設けること
- ・ 保育室は原則として、居室から2方向避難が可能なこと。（廊下への避難以外に、隣接居室経由の避難、避難器具のあるバルコニーへの避難など）
- ・ 「食育」の観点から、調理室が子供になじみやすい（調理している姿が見えるなど）よう工夫すること。
- ・ 既製手すりを用いる場合、下部の溝には指挟み防止用充填材を取り付けること。
- ・ 保育室の有効面積には、流し台・倉庫等固定式のものは含まない。
- ・ 保育室の倉庫は人数分のコートを収納するキャリーが置ける広さとし、上部には棚板を設けること。
- ・ 洗濯物を干すスペースを確保すること。（屋上以外の場所）
- ・ 各室に室名札を設けること。
- ・ 各保育室、各トイレにはペーパータオルホルダーを設置すること。
- ・ バックヤード以外の窓部分にはカーテンボックスを設置すること。レールはダブルレールとする。
- ・ 園児のいたずら防止のため、消火器は埋込型の消火器収納箱を設け、その中に設置すること。

【その他】

保育室の有効面積については、内法とし、流し台、倉庫は含まない。

2. 区民館

(1) 利用部門

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
1	洋室1	1	45 ㎡程度						- 貸し切り利用 - 移動間仕切(防音性の高いもの)により大きさ可変
2	洋室2	1	45 ㎡程度						
3	洋室3	1	30 ㎡程度						- 貸し切り利用 - 移動間仕切(防音性の高いもの)により大きさ可変
4	洋室4	1	40 ㎡程度						
5	和室 1	1	25 ㎡程度						- 貸し切り利用 - 移動間仕切(防音性の高いもの)により大きさ可変 - 下足棚、押入(座布団、座卓収納用)設置
6	和室 2	1	25 ㎡程度						
7	談話室・情報コーナー	1		OA					- 事務室に隣接し、目が届くこと - 貸し切りではなく、いつでも誰でも利用可能 - 掲示板設置 - 通常は開放で使用するが、移動間仕切(防音性の高いもの)を設置し、独立した部屋にできるようにする。

洋室1と洋室2については、移動間仕切りを開放した場合に、90 ㎡程度確保できるようにする。

(2) 管理部門

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
8	事務室	1	20 ㎡程度	OA					- 不審者対策として、利用者は必ず事務室の前を通る構成とする。ただし、事務室の無い階では、ドアホンで事務室に連絡することにより各室に通ずる廊下に入ることができる構成とする。 - 夜間は職員1人となることもあるので、受付カウンターは巡回時のセキュリティ・不審者対応も想定した構造とすること - PC設置の机3台、コピー機の設置スペース確保
9	職員休憩室	1	10 ㎡程度						
10	倉庫	1	10 ㎡程度						

(3) 共用部門

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
11	男子トイレ室	2							・各階1ヶ所、各階大便器2、小便器3
12	女子トイレ室	2							・各階1ヶ所、各階大便器3
13	多目的トイレ室	2							・各階1ヶ所
14	掃除具庫	2							・各階1ヶ所
15	給湯室	2							・各階1ヶ所 ・流し台、吊戸棚設置
16	喫煙室	2							・各階1ヶ所
17	倉庫	2							
18	廊下								

【凡例：特に希望する仕上げ】

OA：OAフロア

【共通事項】

- ・ 外部建具はすべて複層ガラス、飛散防止フィルム貼りとする。
- ・ 音楽サークル等、音への対応は考慮しなくてよい。
- ・ 和室には水屋、炉は不要。

3. 認知症高齢者グループホーム

No.	室名	部屋数室	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
1	居室	18	9 ㎡以上	F2	家庭	家庭	木B	○	・1ユニットは個室9室で構成 ・車椅子対応洗面台、吊戸棚を設置 ・収納棚設置スペース確保(個人持込を想定)
2	居間・食堂・キッチン	2	36 ㎡以上	F2	家庭	家庭			・1ユニット1室 ・システムキッチン(対面式希望、IH3口コンロ、12人用食器洗い乾燥機、包丁ロック機能、食器収納ユニット) ・壁面に車椅子用ガード設置(家庭的な雰囲気のもの) ・床下収納設置(大きさ・個数は提案)
3	職員作業スペース	2	6 ㎡程度						・机1台、OAデスク(パソコン1台設置)、職員の私物収納の設置スペースを確保 ・利用者情報等を扱う場合もあるので、施錠などセキュリティに配慮できるようにすることが望ましい
4	玄関	2			家庭	家庭	木C	○	・下足棚設置 ・木質系手すり設置
5	共用トイレ	6					木D		・1ユニット3ヶ所以上を設置、うち1ヶ所は車椅子対応 ・トイレトーパーパー及び紙おむつ収納棚、ペーパータオルホルダーを設置
6	浴室	2							・各ユニットに最低1つを設置 ・原則として両側介助ができる浴槽とし、1ヶ所はリフト付浴槽を設置。
7	脱衣室	2					木D		・洗面化粧台設置 ・ドラム式洗濯乾燥機、衣類乾燥機設置スペースを確保
8	汚物処理室	2							・吊戸棚設置 ・ドラム式洗濯乾燥機設置スペース確保
9	倉庫	2							
10	廊下	2		F2	家庭	家庭			・木質系手すりを設置 ・壁面に車椅子用ガード設置(家庭的な雰囲気のもの)

【凡例：特に希望する仕上げ】

F2： 無垢フローリング厚12mm以上。下地は二重床とする。

家庭： 家庭的な雰囲気の感じられるものを使用。

木B： 火災報知器連動自動閉鎖式のハンガー引戸。極力家庭的な雰囲気の木質系材料(不燃)とする。
鍵付、足元付近に額入・網入型ガラス入とする。

木C： 暗証番号式電気錠(火災報知器連動による開錠機能付)付の家庭的な雰囲気の木質系ハンガー引戸

木D： 家庭的な雰囲気の木質系ハンガー引戸

【共通事項】

- ・住まいであることを考慮し、家庭的なしつらえとする。
- ・外部建具はすべて複層ガラス、飛散防止フィルム貼りとする。
- ・居室の外部建具及び廊下からバルコニーへ出る建具にはすべて火災報知器連動電気錠を設ける。
- ・備品の家具の耐震対策として、壁あるいは天井に金物等で固定できるよう適宜下地補強をおこなうこと
- ・認知症高齢者のいたずら防止のため、消火器は埋込型の消火器収納箱を設け、その中に設置すること。

4. 保育園等複合施設棟 共用部

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
1	エントランス	1							・障害者用駐車場1台(附置義務)設置 ・ベビーカー置場 20 台以上設置 ・区民館及び保育園用駐輪場 10 台程度確保 ・区民館用掲示板設置
2	風除室	1							
3	共用 EV	1							・寝台用 EV、車椅子対応とする ・認知症高齢者の無断外出防止のため、グループホーム階の乗場にはデンキー設置 ・不審者侵入防止のため、1階インターホン部及び EV かご内キーにより、グループホーム階の停止制御を行う。
4	階段室	1							・両側に手すりを設置する。
5	屋上	1							・屋上緑化部分にはグループホーム利用者らが家庭菜園等をできる場所を設置(菜園は屋上緑化面積に算入可能)
6	管理室	1							・全館の消防設備の親機を設置する ・扉には火災報知器連動電気錠を設置
7	ゴミ置場	1							・床は洗浄・排水できる仕様とする。 ・保育園での資源回収は紙・生ごみ・ビン・カン・ペットボトル、紙おむつ 等

Ⅱ. 駐輪場棟

1. 駐輪場

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
1	駐輪場	1							- 地下機械式 200 台以上とする - 入出庫用 IC カード及び IC タグを利用する自動入出庫システムのものとする。
2	駐輪場倉庫	1	6 ㎡程度						事務机 1 台、入出庫管理用パソコン、車検機を設置できるスペースとする。

2. 防災倉庫

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
1	防災倉庫	1	30 ㎡程度						ゴザ(500W×900L×430Hのダンボールに10枚収納)40箱、毛布(560W×750L×320Hのダンボールに10枚収納)120箱を3段式ラックにて収納

3. 町会倉庫

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
1	町会倉庫①	1	25 ㎡程度						- 神輿、山車、綱、提灯等が収納できること。 - 既製の棚を設置すること。 (H1800×D600×W1800 程度・棚 5 段を8台程度)
2	町会倉庫② (事務所機能)	1	25 ㎡程度						トイレ、ミニキッチン(IHヒーター)、ブラインドを設置

4. 保育園園庭

No.	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気 錠	
1	園庭倉庫	1	10 ㎡程度						園庭(屋内的空間)に隣接
2	園庭トイレ	1							園庭(屋内的空間)に隣接
3	園庭用屋外階段	1							- 園児たちの昇降に配慮し、極力緩やかな勾配とする - 滑り止めを設置 - 転落防止の配慮をおこなうこと 1階部に不審者侵入防止用フェンス、扉を設置(階段部脇も留意すること)

No	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
4	園庭 (屋外的空間)	1	130 ㎡程度	*1					・階段から園庭への入口の扉は不審者が侵入できない構造のものとする。 ・園庭からの2方向避難を確保する。(1ヶ所は避難器具としてのスロープでも可) ・避難スロープを設置する場合はその手前に園児が容易に開けられない扉及びフェンスを設置。 ・足がかりから 1800H以上のフェンスを園庭周囲に設置 ・フェンスには地上からの視線遮断のため床面から 1mまでの高さに目隠し(風通しのあるもの)を設置 ・午前中プール利用時の紫外線対策として、電動可動式テント(3000W×1500D 程度)1ヶ所設置 ・屋上に組立式プール(4.1m×3.6m、40 名用、満水時 7.1ton)の設置場所を確保 ・旗、こいのぼり用のポール(5m程度)1ヶ所設置 ・北および東側近隣建物側に防音壁RFから 4000H 程度を設置
5	園庭 (屋内的空間)	1	60 ㎡程度	*1		吸音			・園庭(外部・屋上)を補うもの。園庭(外部・屋上)の直下階に設ける。周囲に外部廊下またはバルコニーを設け、バルコニーとの間の建具はフルオープン型のサッシュなどとし、開放してバルコニーと一体として使えるようにする。 ・天井高さ 3m程度確保。 ・砂場(1.5m×1.5m程度)を設置 ・遊具として、滑り台、ジャングルジム、鉄棒設置(本工事に含む) ・バルコニーの腰壁上部の開放部分には転落防止対策としてフェンスなどを設ける。

【凡例：特に希望する仕上げ】

*1：クッション性があり、水はけが良好で、かつ、下地との間に保水しない性能のもの。

5. その他

No	室名	部屋数(室)	面積 (㎡)	特に希望する仕上げ					備 考
				床	壁	天井	内部 建具	電気錠	
1	駐車場(屋外)	1							・認知症高齢者グループホーム用1台、保育園の食材等搬入車用1台設置場所確保(ともに附置義務を兼ねる)